

平成 17 年 1 月 24 日

各 位

天神橋筋商店街まちおこし共同企画
天 神 橋 筋 商 店 連 合 会
NPO 法人天神天満町街トラスト
大 阪 市 立 大 学 商 学 部
株 式 会 社 り そ な 銀 行

清酒『百天満天百（ひゃくてんまんてんひゃく）』プロジェクトについて

NPO 法人天神天満町街トラスト、大阪市立大学商学部、株式会社りそな銀行は、平成 16 年 3 月から天神橋筋商店街まちおこし共同企画を開始しておりますが、この度、天神橋筋商店連合会が加わり、清酒『百天満天百（ひゃくてんまんてんひゃく）』プロジェクトを具現化することとなりました。天神橋筋 3 丁目商店街の株式会社明昭屋が、「てんま天神梅まつり」の開催期間初日の平成 17 年 1 月 29 日（土）より、清酒『百天満天百二〇〇五』を販売いたします。

これは、大阪天満の地が「水どころ」であり、江戸時代から昭和の初めごろまで酒造りが行われ、150 軒ほどの酒造家が集まっていた「酒造りゆかりの地」であるという歴史的背景に基づき、天神橋筋商店街のオリジナルブランド名『百天満天百』で、銘酒を復活させようというものです。酒米は、大阪人の水源である琵琶湖のある滋賀県竜王町で共同企画メンバー自身が田植えをし、蔵元はりそな銀行松原支店のお取引先のご紹介により、有限会社平井商店（滋賀県大津市）に依頼しました。また、天神橋筋商店街では『天神天満の銘酒「百天満天百」の完成に向けて～あなたはどのお酒の味が好き？～』と銘打った、味きめイベントを開催し、その味に近づけていただくように蔵元に依頼しました。

酒造り初年度にあたる今年は、商品名を『百天満天百二〇〇五』とし、300 本の限定販売となりますが、来年以降も品質にこだわりながら製造販売の企画を続け、清酒『百天満天百』ブランドを定着させたいと思っております。また、天満の伝統工芸である「天満切子」のグラス・酒器とのセット販売や、天神橋筋商店街の飲食店での取り扱いなども検討してまいります。さらに、社団法人上方落語協会などが計画している、大阪天満宮の敷地内に建設予定の落語専門の定席『天満天神繁昌亭』が完成後には、落語鑑賞後に商店街でお酒を楽しむといった新しい酒文化を根付かせ、街の賑わいに貢献していき、やがては大阪の観光資源のひとつに育てていきたいと考えています。

清酒『百天満天百』の概要は下記の通りです。

名称	百天満天百二〇〇五
酒類	清酒（うすにごり生酒）
アルコール分	17度以上 18度未満
企画	天神橋筋商店街まちおこし共同企画 ・天神橋筋商店連合会 ・NPO 法人天神天満町街トラスト ・大阪市立大学商学部 ・株式会社りそな銀行
製造元	有限会社平井商店
販売元	株式会社明昭屋（天神橋筋3丁目商店街） てんま天神梅まつり（平成17年1月29日（土）～2月27日（日））の期間中、会場の大阪天満宮内で臨時販売場を設けて販売予定です。
日本酒度	+ 3
原料米	山田錦 100%
酸度	酸度 1.8%
精米歩合	60%
アミノ酸度	1.5
使用酵母	協会14号
販売予定価格	3,000円（消費税込み）

（ご参考）天神橋筋商店街まちおこし共同企画のこれまでの取組

- ・地域コミュニケーション誌 Reenal（リーナル）【天神橋筋商店街版】創刊（平成16年3月）
- ・天神橋筋商店街定期預金『百天満天百』の取扱開始（同年3月）
- ・Reenal Presents Cinema Night『天国の本屋～恋火』特別試写会開催（りそな銀行大阪本店ビル地下講堂・同年6月）

以 上